

## 第4回 杉並区立神明中学校校舎改築検討懇談会（要旨）

会 議 名	第4回杉並区立神明中学校校舎改築検討懇談会
日 時	令和4年8月25日（木）午後2時00分～4時13分
場 所	神明中学校 体育館
出 席 者	懇談会委員22名（欠席6名）
傍 聴 者	0名
次 第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 開会</li> <li>2 第2回懇談会の主な意見等について</li> <li>3 改築基本方針（案）について</li> <li>4 校舎配置案について</li> <li>5 事務局からの連絡事項</li> </ol>
事 前 配 布 資 料	<p>資料1 第2回懇談会の主な意見等</p> <p>資料2－1 改築基本方針案（比較表）</p> <p>資料2－2 改築基本方針（案）</p> <p>資料3 中学校の標準建築物面積について</p> <p>資料4 校舎配置案ごとの特徴比較表</p> <p>資料5－1～4 校舎配置案ごとの平面プラン</p> <p>資料6－1～2 校舎配置案ごとの工事ステップ図</p> <p>資料7 校舎配置案ごとの工事工程比較</p> <p>資料8－1～2 現況及び各案の時刻日影図</p>

進行役	<p>それでは、時間になりましたので、始めさせていただきます。</p> <p>本日は、杉並区立神明中学校校舎改築検討懇談会にご出席いただきまして誠にありがとうございます。本日は、5名の欠席の連絡が入っています。</p> <p>今回も2時間を目安に進行できればと思います。進行にご協力をお願いします。</p> <p>それでは、配付資料の確認を事務局からお願いします。</p>
教育施設計画 推進担当係長	<p>皆さん、こんにちは。学校整備課教育施設計画推進担当係長です。よろしくお願いたします。</p> <p>事前に配付しました資料ですが、まず次第がございまして、その後、</p>

資料1で「第2回懇談会の主な意見」。

資料2-1でA3の「改築基本方針案（比較表）」。

資料2-2がカラー刷りのA4の「改築基本方針（案）」。

資料3が「中学校の標準建物面積について」。

資料4がA4のカラー刷りになりまして「校舎配置案ごとの特徴比較表」。

資料5-1～4につきましては各配置案のプラン。

資料6-1と2は、校舎配置案ごとのステップ図。

資料7が「校舎配置案ごとの工事工程比較表」。

資料8-1と2が「現況及び各案の時刻日影図」が2枚でございます。

あと、今日席上で配付させていただきました資料なのですが、まず今日お配りした資料、A4の白黒の資料なのですが、資料3「標準建物資料補助資料」というのは、今日の資料3の補助資料になります。

また、もう1点、第2回でお配りしましたこちらの資料3「計画地の概要」というものなのですが、向かって右下「③既存施設の概要」の教室棟の築年数が昭和36年、その後増築を重ねていますので、2か所、昭和38年と41年、管理教室棟が昭和53年ということで、前回全て昭和36年となっておりますので、こちらを訂正させていただきます。よろしく願いいたします。

もう1点、前回郵送でお送りさせていただきました第3回の懇談会の件ですが、開催通知の送付が漏れておりまして大変申し訳ございませんでした。次回からそういったことのないように気をつけたいと思いますので、よろしく願いいたします。

5日は、出席13名で、その後代替日2名の方にご参加いただきました。第3回の資料についてご欠席された方から質問が来ましたので、ここで2分程度ご説明させていただければと思います。

第3回の資料で、カラー刷りの2枚で小学校の事例、芳水小学校と下石神井小学校の資料があったかと思います。「何で小学校の事例が入っているか」という質問だったのですが、前回第3回の事例の趣旨としましては、まず視察を井草中で行いましたけれども、井草中の敷地が広く、土地も正形ということで、神明中の改築に参考となるような不整形な土地ですとか、そういったものではなかったため、今回設計をお願いしています設計事務所にご相談したところ、比較的近い事例をご紹介いただいたというところです。

近年、単独改築で中学校の事例で神明中に参考となるようなものがな

	<p>かなかなかつたこともありまして、小学校の事例ではあったのですが、今回ご紹介させていただきまして、様々な要望があった中でどのように工夫して設計に反映し工事を進めたかを講義していただいたということです。そういった資料ということですので、ご承知おきいただければと思います。</p> <p>あと、第3回につきましては、設計事務所で教育施設を専門にやっているチームでは、過去15年ぐらいで32校ほどの設計等を行っているという実績であることや、未来の学校についてどんなふうを考えているかということをご説明いただきました。</p> <p>詳細につきましては後日送付する議事録をご確認いただきまして、もし何か質問がございましたら事務局にご連絡いただければと思います。</p> <p>長くなりましたが、資料の説明は以上です。</p>
進行役	<p>それでは、次第の2番「第2回懇談会における主な意見等」ということで、資料1について事務局から説明をお願いいたします。</p>
教育施設計画 推進担当係長	<p>続きまして、座ってご説明させていただきます。</p> <p>使う資料が、資料1の「第2回懇談会の主な意見等」と、もう1つ資料2-2の「改築基本方針（案）」も横に置いておいていただけると助かります。</p> <p>まず、第2回ですが、まず改築基本方針のたたき台についてご意見を頂いたところです。</p> <p>全体的な部分に関するところにつきましては、「地域と共に行動する」ということを教育に生かしていく形、また、それに対応できるような設計を考えることが重要だというご意見や、ビジョンは3つに分かれていますけれども、相互に連携しているプログラムにまとめたほうがよいのではないかというご意見がございました。</p> <p>ビジョン1関連の教育関連につきましては、これからの学校はICT環境を意識しながらの学校づくりが求められるということ。</p> <p>ビジョン2につきましては、自然ですとか、生徒にとってプラスであろうと思われることであっても、近隣の方には大変なことがあるというご意見があり、それをビジョンの中で表現できたほうがいいのではないかというご意見がございました。</p> <p>ビジョン3につきましては、常に教員、生徒以外の学校関係者が校内にいる状態を前提とした施設設計づくりが必要であることや、今後も神明クラブのようなお互いに感謝し合う関係づくりの基盤が重要であること、また、学校主体として考えるだけではなくて、学校がまちの中に</p>

	<p>あるというふうに発想を切り替える必要があるというご意見がございました。</p> <p>その他、設備関係等にはなるのですが、まず現在の環境や固定観念に捉われず、自由な発想で考えたほうがよいということや、ただ建物が新しくなっただけではなくて、機能的によくなるようにしてほしいというご意見。</p> <p>屋上に関しては2点。安全性などを考慮して屋上を使えるようにしてほしいというご意見や、活用されていないという実態もありますので、そういう点を踏まえて屋上を新しい視点から考えていく必要があるのではないかとご意見がございました。</p> <p>また、プールにつきましても両方ございまして、地域に開放したほうがよいというご意見とともに、プールがなくなった場合は校庭の地下などに防火水槽などを設け災害時に備えていくことが必要ということ。</p> <p>最後に、マンホールトイレは安全に使用できる場所に設置してほしいというご意見がございました。</p>
進行役	<p>ありがとうございました。</p> <p>次第2の内容は、次の議事と関連しますので、引き続き、次第3の改築基本方針（案）について、事務局から説明してください。</p>
教育施設計画推進担当係長	<p>まず、資料2-1の比較表を御覧ください。</p> <p>向かって左側が前回出した改築基本方針のたたき台になりまして、向かって右側が今回の修正案になります。</p> <p>赤い字にしている部分が今回修正をした部分になります。その部分を申し上げます。</p> <p>まず、ビジョン1の取組Dというものを新たに追加いたしました。</p> <p>第1回の懇談会等で、改築工事期間中の教育活動に配慮してほしいというご意見が多くあったかと思えます。本来、改築基本方針は、新たな建物等についてのビジョンであるとか、目標、取組を記載することが通常なのですが、今回土地も不整形で工事に時間がかかる可能性もございまして、新たにこういった取組を位置づけさせていただきました。</p> <p>以降は、まず番号がずれた関係で赤字になっているところと、取組Hにつきましましては、「神明クラブ」を新たに追記いたしました。</p> <p>これまでの懇談会の中でも神明クラブは以前から地域の人材を活用して部活動などに協力しているということもありましたので、それを明確に位置づけてほしいというご意見がございましたので、今回、目標Ⅲの「教職員や支援者が活動しやすい学校づくり」の中に位置づけた形に</p>

	<p>なっております。</p> <p>続きまして、ビジョン2の取組I、Jを新たに、前回の取組Hを分けた形で追記いたしました。</p> <p>先ほど資料1でもご説明しましたが、自然であるとか、生徒にとってよいものという一方で、近隣についても配慮してほしいというご意見があったかと思います。前回、取組Hは両方含めた意図ではございましたが、今回そういったご意見も出ましたので、明確に分ける形で、取組Iとして「神社の緑や敷地の形状を活かし、住宅街の風景にとけこむ学校」というものと、取組Jの「閑静な住宅街の生活環境に配慮した施設計画」という形で、分けて表記をいたしました。</p> <p>裏面を御覧ください。最後、ビジョン3になります。</p> <p>第2回の懇談会でも、ビジョンが連携している形のものがよいというご意見がございましたので、ビジョンの「学びのプラットフォーム」の前に「学校と地域の」を入れ、「学校と地域の『学びのプラットフォーム』」として、「地域と共に行動する学校」と修正いたしました。</p> <p>私からは以上です。</p>
進行役	<p>ありがとうございました。</p> <p>改築基本方針のたたき台、第2回の懇談会の主な意見を基にして、今回の改築基本方針修正案ということで提案されました。何かご意見等がございましたら、この場でお願いしたいと思います。</p>
委員	<p>ビジョンの2のところの取組Jで「閑静な住宅街の生活環境に配慮した施設計画」というので、工事が始まると様々な問題が起きてくるのですね。</p> <p>私ども地域の中にマンションができるときに、懇談会を設けて、ディベロッパーさんとかかなり打合せを頻繁にやりました。工事ですから、途中でいろいろ変わってきますので、そういったときのこちら側の受入れ窓口というのはどなたになるのかなということ。これは先の話ですけども、工事に関するこちら側の打合せ、時間であるとか、車両であるとか、いろいろな問題が起きてまいりますので、それに対する受入れ側の、我々の組織がどうなるのかということをごどこかでお話を頂きたいと思います。</p>
進行役	<p>今、基本方針のことなので、具体的な受入れはどこかとか、そういうのは今答えたほうがよろしいですか。</p>
委員	<p>全然そんなことはないのですけれども、ここは住民がいないことはないのだけれども、住民世帯が被るものがあるので、マンション建設のと</p>

	<p>きも住民側としての打合せ窓口を設けたのです。そんなことが、そうではないのかなということで、別にけんかするわけではないので、そんな打合せをする窓口をどこかにということのを頭に置いていただきたいと、それだけです。</p>
進行役	<p>事務局のほうで。</p>
学校整備担当部長	<p>学校整備担当部長でございます。ご質問、ご意見ありがとうございます。</p> <p>もちろん、学校が改築されるということになりますと、大規模な工事が、特にこの南荻窪、住宅街でございますので、しっかりとその辺に配慮した対応を必要かなと思っています。</p> <p>それと、もし何かお気づきの点があれば、我々も行政としてしっかり対応いたしますし、もちろん建築会社が決まった場合には、そこもしっかり連携を取って、窓口を分かりやすくして、皆様のご要望にお応えできるように。これまでも学校改築に関しましては、それぞれの地域でそういうふうにやってまいりましたし、この南荻窪でも同じような形で、しっかり責任を持ってやっていきたいと思っています。</p> <p>以上です。</p>
進行役	<p>よろしいでしょうか。</p> <p>ほかにご意見等ございましたらよろしくお願いいいたします。よろしいですか。</p> <p>それでは、次の議事もありますので、特段の意見がなければ、改築基本方針（案）についての意見はここまでとしたいと思いますので、よろしいでしょうか。</p> <p>この案に関しては、基本的にはこの改築基本方針（案）ということで進めていくということでご了承願えればと思いますので、よろしくお願いいいたします。</p> <p>それでは、今日の柱立てにつながる項目も確認できましたので、基本方針（案）に反映させるものとして、また新たなご意見がありましたら事務局に言っていただいて、基本的にはこの方針（案）で行くということで、確認すると同時に、次の回で最終の基本方針（案）を提出させていただくということでよろしいでしょうか。</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>それでは、次第の4、校舎配置案に移ります。事務局から説明してください。</p>
教育施設計画	<p>資料3と、今日お配りしましたA4の白黒の縦長の資料3「標準建物</p>

<p>推進担当係長</p>	<p>面積補助資料」を御覧ください。</p> <p>資料4以降で配置案をご説明いたしますが、まず、新たに改築する場合は、区である程度こういった建物はどれぐらいの規模で造るかというものを「杉並区立学校施設整備計画」で定めまして、それに基づいて校舎は建てているということになります。</p> <p>現在神明中学校の生徒の推計が、最新のもので、令和13年頃に10学級というのが予測されているということなので、中学校12学級を想定した場合の建物で今後改築を進めていくということになります。</p> <p>細かな諸室につきましては補助資料に記載しております。ただ、面積等が細かく書いてありますが、建物の配置ですとか教室の配置で実際の部屋の面積が多少前後したりすることがありますので、ご了承いただければと思います。</p> <p>資料4を説明する前に、1点、皆様にご報告があるのですが、旧駐在所の部分について今何らかの権利取得等のために対応しているということをお願いいたしますが、7月1日に地主の方と契約を結びまして、30年の土地の賃貸借契約を結びましたので、ご報告させていただきます。</p> <p>資料3については以上です。</p> <p>引き続き、資料4以降、校舎配置ごとの特徴比較になりますので、この後は設計事務所さん、ご説明、よろしくお願いいたします。</p> <p>もし見にくければ、席を移動して、前のほうに来ていただいても大丈夫ですので、適宜動いていただければと思います。</p>
<p>設計事務所</p>	<p>真ん中にも、今回の計画案の模型と既存校舎の模型を置いてありますので、説明しながら見ていただければと思いますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、ご説明させていただきます。</p> <p>今回、先ほどの改築基本方針（案）を基に、案を検討してまいりました。</p> <p>まず、この敷地なのですけれども、このように細長い部分と、グラウンドの広い部分、少し旗竿のような形になっていまして、最初にグラウンドを今と同じように120メートルトラック、50メートルの走路を確保するのをどこで取るかというところを検討しました。</p> <p>そのときに考えられるのが、今のグラウンドの北側にグラウンドを置く案、今のグラウンドと同じように東側に置く案、今のグラウンドの南側に置く案、今のグラウンドの西側に置く案を考えたのですが、</p>

この2つ（南側に置く案と西側に置く案）については校舎がどうしても分かれてしまうので、これは検討から削除すると。

今回は、北側にグラウンドがあって、南側一直線にI型の校舎。現状とほぼ同じような配置になる東側にグラウンドがあって、南側から神社に並ぶように、こちらの案はこれからL型という形でご説明をしていきます。

その次に、今回この敷地が第一種住居専用地域ということで、10メートルまでしか建たないということなのですけれども、許可申請、高さの許可というのを学校であれば取れます。ただし、これは全部が許可できるわけではなくて、周辺の敷地、神社さんですとか、北側ですとか、東側、西側に日影を落とさない。道路に対して道路斜線と耳にされると思いますが、そういうものについてはきちんと守らなければいけないというところで、この敷地の中にどれぐらいのボリュームが建つかということを確認しました。

そうすると、今ちょうど体育館のあるところは、神社側は2階、南の道路側は3階、細長くなっている部分は2階、こちら側の南の東の角は4階建てぐらいまで建てられるというボリュームが分かりました。

次に、L型です。L型もやはり同様に、こちら側には、北側に2階、南側に3階、この細長いところは2階、この部分とこの部分が3階建てで、グラウンドに面する部分が4階建てのボリュームが建つということを確認しております。

今回は、まず「I型」「L型」、2つの案。その中に「プールあり」「プールなし」という、4つあります。それをI型の1番がプールあり、I型の2番がプールなし、L型の1番がプールあり、L型の2番がプールなしということで、順にご説明をさせていただきます。

まず、I型のプランです。

これは、I-1、プールがありで、体育館が地下になります。これが1階の平面図です。

先ほどご説明したように、グラウンドが北側にあって、約2,600平米のグラウンドになります。

細長い部分に学校の管理諸室関係が入ってきます。

給食室は、今こちら側を想定しています。

体育館は、一番南東側の地下に埋めます。地下といっても、全部が地下になるわけではなくて、1層分埋まりますので、ここでいうキャットウォークから上は1階の部分、地上に出てくるという形になります。



体育館のそばに開放ゾーンを置いて、昇降口は今の正門より少し西側に行って、開放用の入り口が体育館とこのゾーンの中央に来るという形になります。

校庭に行くには、まず子どもたちはここが昇降口になっていますので、昇降口を抜けて校庭に出るという形になります。

次に、2階、3階、4階です。

2階については、南側の細長いところに普通教室が12教室並ぶ計画になります。特別教室が左右に分かれます。2階については図書館が昇降口の真上にあって、子どもたちがいつでも図書が見られるような格好を取るということを考えました。

特別教室については、一番西側の2階と3階。3階のこのゾーンについては、1階のこの辺りは開放の全ての部屋が入りきらないので、3階に、今PTA会議室ですとかそういうものがこちら側に入っています。3階のこのゾーンに、こちらに入らない特別教室を入れています。

4階にプールという形になっています。

次に、プールなし、体育館が1階になります。

1階はほぼ同じなのですが、管理ゾーンが西側にあって、給食室があります。昇降口と開放用の入り口は同じ位置です。

体育館が先ほど地下にあったのですが、1階に出てきます。開放用のエリアがあって、体育館がある。同じように子どもたちは昇降口を抜けてグラウンドに行くと。

このときに、プールがないことで、屋上に少し緑化面積が増やせますので、150平米ぐらいグラウンドが広がるという形になっています。

これが2階、3階、4階の案です。

2階は同じです。やはり昇降口の上に図書室があって、普通教室が12教室並んでいる。左右に特別教室、2階に特別教室、3階に特別教室。3階に開放ゾーンの1階に入らないエリアが入って、プールがなくなった分、4階に特別教室という形になっています。

先ほど半分埋まっていますよというのを断面で描いています。

これがプールありです。塗りつぶされたところが地面ですけれども、地面から少し下がったところに体育館があって、上のほうは光も風も抜ける。高さを確保して、間に特別教室を入れて、屋上にプール。

こちらは、地面と同じ高さに体育館を1階に建てて、間に特別教室を入れると、屋上は室外機置場、機械を置く場所になります。

次に、I型の工事ステップをご説明します。

まず、一番上、これが現在の神明中学校さんの形になります。

まずステップ1で、今のグラウンドの部分のフェンスですとか、遊具ですとか、その辺のものを解体して、最初に体育館を建てます。この工期が、L-1、プールがあるほうについては約27か月、プールのないほうについては23か月。L-2は地下がありませんので、地下がない分少し早く終わるとい形になります。

体育館を建てている途中で、ピンク色の部分ですけれども、こちら側に仮設校舎を建てます。仮設校舎を建てて、仮設校舎と、新しい体育館と、既存の今給食室のある棟ですけれども、ここの一部を使って工事中は学校運営をしていただくという形になります。

これが少しこの仮設校舎の拡大した絵なのですけれども、見ていただくと、新しい体育館があつて、仮設校舎があつて、既存の給食室の棟が、一部確保するのですけれども、そこを使いながら、3つの棟で運営をするという形になっています。

次に、そこの仮設校舎までが出来上がりましたら、先ほど言った2階建ての給食室のある棟から、細長い部分の校舎を壊します。それが約10か月かかります。

こちら側の残りのI型の残っている2階建て、3階建ての部分为建设します。これが約26か月。これは、I-1もI-2も特に地下等々、プランは変わりませんので同じ期間ですけれども、ここを工事します。

これができましたら、いよいよ仮設を使っていた子どもたちも全員こちら側に移って生活をします。仮設校舎と既存の校舎を解体するのに約4か月。

校庭整備、倉庫等も含めて校庭整備するのに約7か月見込んでいます。

それが終わると、晴れてI型の校舎と北側のグラウンドという形になります。

続きまして、L型のほうをご説明いたします。

L型は、まずL-1です。L-1は、プールありで、体育館が地下にあるという形です。先ほどのI-1と同じような条件になります。

今いる場所はちょうど体育館の部分ですけれども、こちら側、一番西側に体育館を地下に造ります。先ほどと同じように半分地下に入れて、上のほうは地面に出てくるような形で造ります。

開放ゾーンは1階で全て収まりますので、ここを開放ゾーンにします。管理諸室はグラウンドに面するところに、職員室ですとか保健室で

すとか、その辺りを置いて、その他の管理諸室をこちらに持ってくる。給食室は、今と近い位置に、こちらのゾーンに建てます。

昇降口も今とほぼ同じ位置に正門を造って、こちら側に広い昇降口を造る。開放ゾーンの入り口は、体育館と開放エリアの間に1か所造るとい形になっています。

これが2階です。2階は、先ほどL型の曲がったところに大きな階段があったと思うのですが、階段のところから上って、左右に特別教室が並んでいます。

3階と4階、このL型の上の部分に普通教室が並びます。グラウンドに面した教室と神社に面した教室。4階はグラウンドに面した教室となります。

階段を上と下、2か所設けまして、ここで学年のエリアを切ることで、学年が混じる、ほかの学年のエリアを通らなくても特別教室ですとか体育館とかに移動できるような動線を計画しました。

また、上の階に普通教室をまとめることで、2階については一般開放エリアからこちらの階段を上って、またはこの中央の階段を上って、将来的には一般開放もできるように計画をしております。

先ほど言った体育館が西側にあるのですが、その3階部分にプールがあります。ちょうどこの上にプールがあるようなイメージです。

L-2です。プールなしの体育館が1階。ほぼ同じようなプランなのですが、体育館が先ほどと同じように1階に来ます。このエリアで全て開放ゾーンが完結する形になっています。

こちら側は同じで、職員室、給食室、職員室以外の管理諸室、昇降口、グラウンドという形になります。

2階、3階は、先ほどL-1案と同様で、2階に特別教室、図書館を中心にした特別教室、3階、4階に普通教室が並ぶという形になっています。

プールありとプールなしで少し体育館の形状が変わってきます。ここもやはり、こちら側の神社さんに対して日影規制がかかってきますので、この屋根の形がかなり絞られてくる形になります。そうすると、地下に埋めた場合は8メートルのほぼフラットな天井になって、上にプールという形になります。

地上に体育館が出た場合は、イメージ的にはこちら側の壁ですが、5.4メートル。南側が7.2メートル、中央部が11.5メートル。屋

根型の形の体育館になるというイメージになります。

次にL型の配置案の工事ステップになります。

同様に、まず現在の神明中学校。まず、グラウンドの防球ネット等を壊して、今のグラウンドの部分に仮設校舎を建設します。こちら側が仮設校舎のプランですけれども、今ここに入っている必要な機能を全て入れるということで考えています。

体育館も、現状より若干小さくなるのですけれども、仮設の体育館を造ってしまって、一気に建て替えるということを考えています。

建て終わりましたら、子どもたちに引っ越していただいて、こちら側の既存校舎を全て壊す。その後、同じ位置にL型の校舎を建てる。L-1案、ここに地下と屋上にプールがある場合は約31か月、プールがない場合は約27か月という形になります。

それが終わりましたら、仮設校舎から新校舎に移っていただいて、仮設校舎を壊して、グラウンドを整備して完成という形になっています。

次に、配置案による工事工程の比較になります。

同じように、I型の1番、I型の2番、L型の1番、L型の2番という形になります。

ここの書いてある月数は学校の敷地内に何かしら工事が入ってから完全に終わるまでの月数を書いています。

ですので、先ほど建て替えのステップでご説明したように、まずI型については、最初にグラウンドの工作物を壊す工事がある、新しい体育館を建設する。その途中から仮設校舎を建設して、同時期に完成させて、そのときに学校が引っ越しをする。一部解体をして、新しい校舎を建てるという形を取っています。完成しましたら、新しい校舎に引っ越しをして、仮設校舎を壊して、グラウンド整備という形になります。

それが具体的に、まだ計画段階ですので正確な数字ではないですが、目安として見ていただければと思います。

まず、24年の7月頃からグラウンドの解体を始めて、仮設校舎が完成するのが26年の12月頃、そこで引っ越しをして、2029年の12月まで仮設校舎、約3年間仮設校舎での生活となります。グラウンドが完成するのが、今2030年の11月となっています。

それが、プールなしになると、ここの体育館を建てる時に地下を掘らなくて済みますので、約4か月、ここ（新体育館棟建設）が縮みます。その分、次の工事のステップに移れるのが約4か月早まって、2026年の8月頃に引っ越しをする。こちら側はほぼ同じ工事ですので、約3年

間仮設校舎を利用して生活をしていただいて、29年の8月に新しい校舎。グラウンドまで完成するのが30年の7月となっています。

次に、L型です。これもプールのあり、地下がある場合と地下がない場合という形です。

L型は、先ほどと建て替えのステップで1回の工事で全てを建ててしまうという工程です。先ほどのI型案は、体育館を建てて校舎を建てるという2回のステップになっています。ですので、最初にまず仮設校舎を建てるというところから始まります。ですので、少し早い段階で仮設校舎の建設が始まります。実際には、24年の1月ぐらいから工事が始まります。仮設校舎ができるのが24年の8月ぐらいですので、そこで引っ越していただいて、既存校舎を壊して、本体を一気に全部建ててしまう。

プールがある場合は、地下がありますので少し長くて、27年の12月に新校舎に引っ越して、全てグラウンドまで完成するのが28年の11月を予定しています。仮設校舎で生活していただくのは、約3年4か月という形になっています。

プールなしです。同じように、まず仮設校舎を建てて、既存の校舎を壊して、新しい校舎を建てる。これはありよりも約4か月短くなります。55か月かかり、終わるのが28年の7月に全て終わります。これは、仮設校舎で生活していただく期間は、約3年間になります。

次に「配置案の日影の比較」を御覧ください。

この日影の比較については、冬至、一番影の長い図で比較をしております。

測定面、1.5メートルとゼロメートルで比較をしているのですが、1.5メートルというのは、この地域の規制、1.5メートルのところに落ちる影で測定しなさいという基準がありますので、それで測定をしております。もう1つ、ゼロメートル、地面のところに落ちる影を比較しています。

こちらがまず1.5メートルです。現況がこちらです。現況、体育館があって、ここにL型の校舎が4階建てありますので、実際今の法規では、神社さんに影を落とし過ぎている状況になっています。

北側に対して、濃い部分というのが終日日影といいまして、一日中影になっている部分なのですが、神社さんのほうは少し広い範囲で一日中影になっていまして、こちら側の道路についてはほとんどないような状況になります。

I型です。細長い部分については、日影規制というものを今回しっかり守りますので、かからないようなラインで日影をつくって、ですので、随分このエリアは影がなくなると。I型案については、グラウンドの辺りについては、冬は一日中影になる部分が出てしまう形になります。どうしても南側に建物を建てると、こちら側に広場があっても北側に影が出てしまう。

L型です。L型は、細長い部分はI型とほぼ同じですので、今よりも状況がよくなる。北側の辺り、少しボリュームが大きくなる分、広くはなるのですけれども、きちんと法規を守って、北側の近隣に方にも影を落とさないような計画という形になります。

一応、ゼロメートルも作成したのですが、正直この資料ではなかなか大きく、少しだけ伸びているのが分かると思うのですが、当然ここで測るとここで測るのは影が伸びるで、若干伸びるのですが、そんなに大きく影響はないかなと思っています。

次に、配置案の比較、資料の最初の4ページの部分になるのですが、今まで説明したものを少しまとめという形でご説明いたします。

同じように、I-1がプールあり、I-2がプールなし、L-1がプールあり、L-2がプールなしになっています。

まず、一番上の「校舎環境」です。

I型です。I型は、普通教室については2階の南側にありますので、明るく、健康的な教室になるかなと。ただ、近隣と道路を挟んですぐに見合いになってしまいますので、こちらについては少し配慮が必要と考えています。

また、体育館が校庭に近くなりますので、防災面ですとか、何かイベントをやるときには便利になると考えます。

ちょっと検討が必要だなという部分についてですが、普通教室が2階にずっと12教室横並びになってしまうので、学年ごとのまとまりというのは作りづらいかと。どうしても教室移動のときに他の学年の教室の前を通るような動線が発生してしまいます。

次に、特別教室が2階、3階、4階、I-2では4階になるのですが、4階に、離れたところに分散する。開放エリアが、地下1階から、1階、3階に少し分散してしまうということがあります。

L型案です。L型案は、教室については、東側、西側。南が良いという考えもありますが、この敷地は校庭があったり、神社があったりというところで、西向いても、東向いても明るい教室ができると考えてい

ます。

普通教室ごとの学年のまとまりが作りやすい。先ほどご説明したように、階段を工夫することで、他学年の前を通らなくても教室移動が可能になる。あと、職員室から校庭が見渡せる。セキュリティですとか、子どもたちの安全性を考えるとそちらがよいと。開放エリアが1階と地下1階の西側に集約されています。

次に「校庭環境」です。

校庭環境は、どちらも既存より狭くなります。それは、今回こういうふうな大規模な建て替えをすると、歩道状空地といいまして、敷地境界に歩道状の空地をどうしても設けなければいけないという条例があります。それも今全部設けなければいけないのか一部でいいのかというのは協議中なのですけれども、そういうようなものをどこかに設けなければいけないということと、あと、緑地面積も基準で決まっています、この学校の場合は敷地面積の16%ぐらいを緑化しなければいけないというのがあります、そうするとどうしても、どちらの案も既存より校庭は狭くなる。ただし、最初に説明したように、120メートルトラックと50メートル走路を確実に取るということはできていると思っておりますので、そちらは守りながら計画をします。

戻ります。I型。先ほど言った終日日影が部分的にできてしまう。あと、正門からのアクセスが校庭に対してちょっとしづらい。

それに対して、L型は、午前中はほとんど日影ができない。ただ、午後になると西に日が来ますので、グラウンドに影をつくる。正門から昇降口もアクセスしやすいですし、正門と昇降口からグラウンドに出やすい。

既存より狭くなるというのは、I型もL型も同じです。

次に「周辺環境」です。

近隣への日影については、I型もL型も同様に改善されます。昇降口から神社の緑が見えると、これも今回ちょっと曲がっているところを昇降口としていますので、昇降口を入ったところから神社さんの緑が見えて、気持ちがよくなると思っています。

ちょっと検討が必要だなと思うのは、南東側、I型案ですので、今グラウンドのところの一番東側の角っこに4階建ての建物が建ってしまうので、今後どういうふうにそのあたりを考えるかなとは思っています。

もう1つ、これは同じなのですけれども、砂じん対策はやはり必要かなと。これは今杉並区の営繕課でも実績のあるものがありますので、そ

ちらを使って、砂じんを防ぎながら計画をしていくということを今協議しております。

次に「工事計画」です。

まず、I型案については、既存の体育館か新体育館と、あとプールが常に利用できる、どの工事期間も利用できるというのがメリットになっています。

次に、仮設校舎ですけれども、先ほど3つの棟に分かれるというお話をさせていただいたのですが、分棟になるので、教室移動に時間がかかると思っています。

あと、給食室が既存の棟で、教室は新しい仮設校舎になりますので、そこを一旦外の渡り廊下を通して搬送するということがあります、きちんとした対策を考えなければいけないと思っています。

あと、工事期間中、複数回工事エリアが変更になるので、近隣の皆様ですとか、学校のほうに若干負担がかかるかなと。

L型です。教室、特別教室が全て1棟にまとまっている、これは仮設校舎の話なのですけれども、仮設校舎は教室棟と体育館棟という2つの建物ですので、1棟で賄える。給食室も仮設校舎に設置をします。工事エリアが敷地半分のところで明確になっています。

ただし、仮設体育館の面積というのが13.8メートル×27.3メートルが今、最大限になっています。既存の体育館が今15.8×27メートル、こちらの体育館より少し仮設中は狭くなってしまうので、そこは少しデメリットかなと思っています。

次に「工事期間」です。

これは先ほどご説明しましたけれども、I型案は2期にわたりますので少し長くなっていますが、仮設校舎で過ごす期間はどれも3年程度という形になっています。

次に、コストです。

I型案については仮設校舎が半分で済みますので、そこは少しコストダウンできるかなと。ただ、工期が長いので少しコストアップにつながるかなと思います。

L型案は工期が短いので若干のコストダウンにはなるかなと思いますけれども、仮設校舎を学校1棟分建てますので、その分I型よりは高くなるかなと思っています。

プールがないというのは、地下がないということと、プールもないので、全体的には、1案と2案を比べると2案のほうがコストダウンにつ



	<p>ながるかなと考えています。</p> <p>以上になります。長い時間、ありがとうございました。</p> <p>最後に、模型を作ってきましたので、せっかくですので、ちょっと近寄って見ていただければと思います。</p> <p>今置いてあるのが既存の学校です。今、ここですね、体育館。プールがあって、体育館があって、4階建ての校舎があって、2階建ての校舎があって、グラウンドがある。</p> <p>これがI型案です。北側に校庭があって、こちら側の下に体育館があって、上にプールがある。この辺はずっと2階で、ここだけが一部3階になるという形になっています。</p> <p>次がL型案です。L型案は今と似ているのですけれども、こちら側にグラウンドがあって、こちら側、3階と4階の部分が教室になっていて、こちら側、ここは2階建てなのですけれども、2階の部分が特別教室で、こちら側に体育館とプールがあるという感じになっています。</p> <p>模型はこの辺に置いておきますので、また見ていただきながら、ご意見を頂ければと思います。</p> <p>(プールについて質問) 今、屋根はないです。温水は、現状は考えていないです。</p>
<p>教育施設計画 推進担当係長</p>	<p>皆さん、どうもありがとうございます。</p> <p>ただいま設計事務所から、校舎の配置案と配置ごとの比較表のご説明を頂きました。</p> <p>最初に、どの案にまとめるとか、そういったことではなくて、今日こういった図を見るのが初めての方もいらっしゃるでしょうし、まず案を見ていただいて、率直な疑問であるとか、そういったご質問、ご意見をまず今日共有する会にしたいと思っておりますので、そういうような視点でご意見等を頂ければと思います。</p> <p>また、この後、皆様団体等でご意見を聞いたりすることもあるかと思っておりますので、そういった視点でご意見等を頂ければと考えております。</p> <p>ご意見を頂くに当たって、こちらのほうでいろいろ資料4の比較表で課題として考えている部分もありますけれども、校舎、桃二小とか荻窪小さんなどは既に改築されて経験もありますので、そういった視点からも、思ったよりそうではなかったですよとか、逆にこういう点こうすればよかったとか、何かそういう視点も踏まえてご意見を頂けると、より共通理解ですとか、議論が深まるのかなと考えておりますので、どうぞ協力のほうお願いいたします。</p>

	<p>では、ご質問等ございましたら挙手をよろしく申し上げます。</p>
進行役	<p>ありがとうございました。</p> <p>配置検討ということで、校舎の形が I 型案と L 型案をそれぞれプールあり・なしの合計 4 案を提示してもらいました。</p> <p>最初に、資料 5 から 8 について、ご質問、ご意見を伺い、その後に、資料 4 の特徴比較表についてご質問、ご意見を伺う流れにしたいと思います。</p> <p>それでは、資料 5 から 8 のところで、何かご質問、ご意見がありましたらよろしくお願ひいたします。どうぞ。</p>
委員	<p>質問なのですけれども、プールを設置する場合は、必ず屋外になるのだなというのは理解できたのですけれども、保護者からプールをもし設置してくれるのであれば、簡単な屋根があつたらうれしいという声を頂きまして、その場合、両方とも屋根みたいな、簡単なものも見えなかったもので、きっとまっさらな屋上にプールがある状態ですよ。</p>
施設整備担当課長	<p>ご意見ありがとうございます。施設整備担当課長です。</p> <p>屋上、確かに今、特に、昨今直射日光がかなり強くて、真夏だとか、プールが暑くて、また休みところがないとかというご意見も頂いています。直近の学校では、休む場所は、今設計している中瀬中学校などでもつくるようにしています。</p> <p>プール全体にかけるとなりますと幾つか問題があつて、1 つは高さ制限の問題と、あと、そこが床面積に入ってきてしまうというこゝがあつて、その辺についてはまたプール、空気の換気、その辺をどうするかということがございますので、今おっしゃられた趣旨としては、休憩するスペースが欲しいということでしょうか。それとも、プール全体を覆うようなイメージでご質問されているのかを教えてくださいたいと思います。</p>
委員	<p>質問の趣旨としては、プール全体を覆うものではなくて、プールから上がって生徒が並ぶような場所に簡単な屋根があればうれしいという声がありまして、もちろん屋外に造るものに完全な屋根と壁があるとそれが建物として認識されてしまうから高さ制限に引っかかるというのは十分理解しているのですけれども、待っているほうの身、あるいは見学で、生徒たちが見学して、でも自分の教室にいることはできない、必ず見学してその場にいなければいけない状態というのがどうしても出てきてしまうので、それを防ぐとか、少しでも楽に待つとか、そういう形が取れたらすごくありがたいと思います。</p>

施設整備担当 課長	<p>分かりました。そのような日影をつくるというか、そういったことは今後検討の中で可能だと思いますので、今日ご意見としてお伺いしまして、今後の検討の題材とさせてもらえればと思います。ありがとうございます。</p>
委員	<p>保護者の方がおっしゃるには、こういう計画の段階で必ずルーフがあるのかないのかというのを入れておかないと、後から設置する、コンクリートに埋め込むということが絶対できないので、今の段階で決めてほしいと言っていました。お願いします。</p>
進行役	<p>ありがとうございました。よろしいですか。 では、お願いいたします。</p>
委員	<p>今のご質問に関連して、プールを屋外というか屋根つきでないと、夏しか使えませんよね。それは非常に無駄だと思うのですよね。当然、室温になりますよね。そうすると、冬は使えない。逆にお金がかかるかもしれないかもしれませんが、温水にすると冬でも使える。そのためには、屋内にしないと無理ですよね。</p> <p>先ほどの高さ制限みたいな話がありましたけれども、体育館とプールを逆にしてしまうということとはできないのですか。プールを下で、体育館を上にする。</p>
教育施設計画 推進担当係長	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>私から回答させていただきますと、区で、学校でプールを造る場合は、基本的には屋外で造るというのが基本となっておりますので、屋内プール、あと温水プールというのは、杉十小の例はございますけれども、基本的に単独校での設置はしていないので、基本的にプールを造るという場合は屋外プールということをお前提で考えていただければと思います。</p> <p>先ほどのご質問で、日影のつくり方についてはある程度建築の中で工夫できる部分もありますので、そこは設計の中で考えさせていただければと考えております。</p> <p>私からは以上です。</p>
進行役	<p>よろしいですか。</p>
委員	<p>そういう規則になっていけばしょうがないですけども、やはり柔軟に考えていただければと思います。プールをせっかく造っても、夏の1か月しか使えないというのは、非常に僕は無駄だと思います。</p>
進行役	<p>どうぞ。</p>
委員	<p>先ほどのプールの問題で、そのまま続けたいのですが、プールをつけない、プールなしという場合には、子どもたちはどこでプールをすると</p>

	<p>いう想定なのか、今決まっていたら知りたいです。お願いします。</p>
<p>教育施設計画 推進担当係長</p>	<p>ご質問ありがとうございます。</p> <p>プールがなかった場合、どこのプールを使うか想定されているかという点なのですが、まだ決まっているわけではないのですが、近隣の学校または施設等の検討をしているということです。</p> <p>つきましては、もちろん移動するということになりますので、プールがなくなれば教育委員会でしっかりと水泳に授業ができるような形を確保していきたいと考えております。</p>
<p>学校整備担当 部長</p>	<p>ちょっと補足させていただきます。</p> <p>今、杉並ではプールのない小学校、中学校というのではありませんけれども、他の自治体、特に多摩地区のほうでは、先ほど、委員もおっしゃっていただいたように、どうしてもプールを使う期間が短い。その割にはプールを造る経費ですとか、あるいはまたランニングコストですとか、様々な課題もありますので、他の自治体では新しい学校でもうプールを造らない。そういった学校も今増えてきています。</p> <p>では、どうするかと、もちろんプールの授業、水泳の授業というのは学校でも決められた時間をしっかりとやらなければいけないということになっていますので、それはそれでしっかりと教育委員会で、例えば、公立のほかのプールですとか、あるいはまたほかの小学校、中学校のプール、さらには、杉並には民間の室内プール、本当に冬でも泳げるようなプールを持っている、そういった施設もありますので、しっかりと予算を確保して、そこのプールで泳いでいただく。そうすると夏以外にも泳げますから、子どもたちに、そこまでももちろん遠い場合にはバスですとかそういった交通機関も用意をして、しっかりと対応させていただいているという、そういった事例もあります。</p> <p>ただ、学校側から言わせますと、そのための移動時間も含めた時間割をしっかりと組まなければならないだとか、そういった課題はもちろんあるのです。そういったことをクリアしながら、プールなしの学校を運営している自治体も、今出てきているということでございます。</p> <p>以上です。</p>
<p>委員</p>	<p>ありがとうございました。</p>
<p>進行役</p>	<p>どうぞ。</p>
<p>委員</p>	<p>プールの話ではないのですが、L型案の昇降口の話なのですが、こちら昇降口の上にかかなり広いスペースがあるように見られるのですが、ピロティに続くような、これは階段でよろしいのです</p>

	<p>か、階段もあって、例えば、コロナの中でそういう、体育館にみんなが集合できないときに集合写真を段々のところで撮ったり、合唱の練習をしたりというのに非常によさそうに見えるのですけれども、上がったところの2階の、これは吹き抜けになるのですか、こちらのほうは上から物を落としたりとか大丈夫なのかなと、安全性の面がちょっと気になりますが、つくりとしてはすごく使い勝手というか、いろいろな使い方ができる昇降口なのではないかなと思うので、基本方針の取組Aに非常に合っているのではないかなと思います。</p> <p>Iのほうの、多目的室が上のほうにあるというのは、取組Lの中の子どもの動線があまり、地域の人と絡まないという点で、玄関近くに本当は何か、玄関とか、あと動線の、開放部分の、外部からの人が入る可能性とか、セキュリティの部分でいいのかなと思いつつながら、Iのほうの案よりは、もしかしたら狭くなるのかなと思うのですけれども、その辺の昇降口周りの様子はどんなふうに見えるようになるのでしょうか。</p>
設計事務所	<p>ご質問ありがとうございます。</p> <p>今、こちらの部分だと思うのですけれども、正門から入って昇降口に入ったら、ここに少し大きな階段というか、客席のようなものをL型のときには造れるかなと思っています。</p> <p>これは、上の階が図書館だったり、多目的室ですとか、ほか特別教室が並んでいますので、我々のイメージとしては、何か子どもたちがやったことをプレゼンテーションする場所だったり、少し休憩時間にここでお話をしたりだとか、上の図書館から本を持ち出して、この神社の森を見ながら少しゆっくりできるような場所というようなことをここではイメージをしています。</p> <p>もう1点、落下対策というのは、確かにここは吹き抜けになっています。ほかの学校さんですと、考え方として、1層分、1階に対して2階は手すり処理をして、3層、2個をまたぐような吹き抜けについては、ガラスを入れて物を落とせないようにということをお願いしています。</p> <p>ただ、今回ここは2層分ですので、そこまで。ただ、手すりもあまり低いものではなくて、しっかりある程度高さをもって、いたずらで落ちこちてしまうとか、そういうことがないような高さというのは、これから協議をしながら設定をさせていただければと思っています。</p> <p>前回、学校見学のときもお話しさせた、こういうふうに、高校さんなので違う部分はありますが、玄関前を階段とベンチがあって、これはた</p>

	<p>またま音楽部の方が合唱の練習をされていたのですが、こういうような形で造って、上のほうには子どもたちが覗いていて、それを聞いていたり、こういうシーンが今回もつくれると面白いかなと思っています。</p>
進行役	<p>よろしいですか。 ほかにいかがでしょうか。どうぞ。</p>
委員	<p>I型にもL型にも、多分この「EV」というのはエレベーターのことだと思のですが、これはどのぐらいの大きさを想定されているのでしょうか。</p>
設計事務所	<p>エレベーターの大きさというのは、施設である程度大きさが決まっていますので、今この基準だと恐らく13人乗りという形で、車椅子がきちんと乗せられる、中で回転できるというような大きさ。それもハートビル法やまちづくり条例とか、そういうバリアフリーの法規をきちんと守った形のエレベーターというものを考えています。</p>
委員	<p>ありがとうございます。 直径が80センチぐらいのティンパニーとかも乗りますか。</p>
設計事務所	<p>恐らく扉が90センチか1メートルになると思うので、中の室内は、1.3メートル×1.3メートル、それぐらいなので、扉を通れば運べると思います。</p>
委員	<p>ありがとうございます。</p>
進行役	<p>よろしいですか。 ほか、いかがでしょうか。お願いいたします。</p>
委員	<p>プールの話に戻るのですが、プールありなしで、単純に考えるとあったほうがいいかなと思うのですが、プールをなしにするメリットというのがいま一つ見えないのですが、なしにすることのメリットというのはどこに出てくるのでしょうか。 先ほど屋上を活用するという話があったと思うのですが、それについてももう少し具体的に何かありましたら教えていただきたい。 ちなみに、屋上だったら、ほかの建物の、教室棟なんかの屋上を使うということはできないのでしょうか。</p>
進行役	<p>お願いいたします。</p>
学校整備担当部長	<p>プールありなしのメリットなのですが、結構ハード的なメリットと、それからソフト、運用管理上のメリット、デメリットがあると思うのですね。 ハードのほうでいうと、どうしても神明中というのは、先日皆さんに</p>

御覧いただいたような井草の中学校と違って、校地が必ずしも広くない。しかも申し訳ありませんが不整形だということを含めて考えると、プールをなくすことによって、先ほど設計会社の皆さんのご説明にもあったように、その分、法律で定められた緑地を本来ならプールのある場所、すなわち屋上に位置することによって、その分を150平米ぐらい、150平米というのは結構あると思うのですがけれども、その分校庭を、狭いですが少しは広くすることができる。これは、校庭が広がるわけですから、ハード的なメリットといえると思うのです。

もう1つは、これは防災の観点から申し上げますと、どうしてもプールを造ると、高さ制限がありますから、体育館を半地下に、先ほどキャットウォークの辺まで下げると言っていましたけれども、結構かなり潜るのだなというイメージを持ちましたけれども、そうなってくると、いざ地震が起きたときだとか、水害のときに体育館を使う。バリアフリー的な視点からすれば、グラウンドレベルに体育館の床があったほうがいいのかとも思う。

どうしても体育館をグラウンドレベルにしてプールを置くということがなかなか高さ制限上できないということも、この神明中のある敷地からすると、逆にプールを造らないことのメリット、プールを造ることの、デメリットと言えるか分かりませんが、多少のハンデはあるのかと。これがハードの問題です。

それから、ソフトのほうでいうと、これは先生のほうに聞いてもらったほうが良いと思うのですが、プールを造る、そして水質の管理だとか、消毒をちゃんと入れておかないといけない。そういった問題も含めて。仮に外のプールを使わせてもらうのであれば、そこに依拠することができるというか、任せることができる。その分の時程を組まなければいけないというのはあるのですが。

今実際に、杉並の改築中の小学校で、その小学校はプールを造るのですがけれども、一時的にプールがありませんから、民間のスイミングプールを使ってやっています。本当に民間の水泳のコーチに教えてもらいながら、小学生ですがけれども、子どもも今水泳、11月ぐらいまで泳げますから、そういった運用上、先生方の負担が軽減されるという、そういうメリットもあるかなとは思っています。

ただ、そのためにはそれ用の時程を組まなければいけませんから、その辺は課題ではあるのですがけれども、そこも含めて、もしプールがない学校をつくったときに、しっかり教育委員会としてそのフォローはさせ

	<p>ていただきたいと思っています。</p> <p>以上です。</p>
進行役	<p>よろしいですか。</p> <p>ほか、いかがでしょうか。どうぞ。</p>
委員	<p>今日はいろいろなこと参考になりました。実は、第2回の際に屋内プールをちょっと提案させていただいた者なのですが、そのときにもオールシーズン使えて、取組にありますけれども、地域とのつながりということでは、場合によってはオールシーズン使えるし、地域にも開かれた学校、プールなんか場合によっては使っていただくこともできるだろうという趣旨の話をしました。</p> <p>今日伺いたいのは、先ほど子どもたちを日差しから守るというお話もありましたけれども、私、防災士の資格も持っているのですが、公立の学校、中学校というのは、もし震災が起きれば、この学校がたちまち震災救援所になりますよね。そのときに、最近本当にいつ来てもおかしくないと言われている首都直下型の地震が来た場合、恐らくは1か月以上の断水になるのだと思います。地域の家庭も、学校、みんなそうなので、すけれども。</p> <p>そのときに、一番困るのが、食料や水だけではなくて、トイレの問題です。そのときに、屋内プールであれば、水はきれいなまま保たれていますから、仮設のトイレ以外に、学校のトイレで流す水として、汚物を流す水として使えます。</p> <p>海外に旅行された方はご存じのように、日本みたいに紙を流せる国というのは少ないですよね。中国なんかでもそうですし、みんな紙は袋に捨てて、汚物だけを流すスタイルになっていますけれども、そういうことで、地域の人々の健康を、トイレの問題は切実ですから、守っていくこともできるのではないかなというところで。</p> <p>学校はもちろん学びの場所ではあるのですが、そういう防災面のところからも、備えとして考えていくのも一案ではないかと。そういう意味で、区に基準はあるのでしょうかけれども、柔軟に考えて、ある意味モデルケースというか、そういったことも考えていっていいのではないかなと、ちょっと思いました。</p> <p>以上です。</p>
進行役	<p>ご意見ということでよろしいですか。</p>
委員	<p>はい。</p>
進行役	<p>何かありますでしょうか。大丈夫ですか。</p>



<p>教育施設計画 推進担当係長</p>	<p>ご意見ありがとうございます。プールの水を防火水槽もしくはそういった震災時の生活用水として使うということについてですけれども、もしプールを造らないといった場合は、例えば地下のピットにそういった水槽等を設けて、そこに水をためるといったやり方ですとか、井戸はどこの学校もつけることになりますので、そういったものと併せて災害時の生活用水として使うことは検討しておりますので、ないからといって、著しく不都合が起こるといったことはないような対応はしていきたいと考えております。以上です。</p>
<p>進行役</p>	<p>ありがとうございます。どうぞ。</p>
<p>委員</p>	<p>お手紙を頂いてこの図面をいろいろ見させていただいて、今お話を伺って、皆さんの今のプールの云々の前の話なのですが。配置プランのことなのですが、IとLと合わせたのがいいなとちょっと思ったのです。</p> <p>体育館はやっぱり西側がいいのではないかなというので、L案。それから、南東に体育館を持ってきたのは何かこれだからという意味があるのでしょうか。</p> <p>それから、南側に校舎を造るというのは、久我山小学校もそうですし、宮前中学もそうなのですけれども、これだけの温暖になってきまして、雪が降ることは少ないと思うのですけれども、雪が降るとちょっと大変なのですよね。そこら辺、多分少ないとは思いますがけれども、そんなようなこともありましたので。</p> <p>でも、私はIの案で、体育館は西側がいいかなというの、まず単純なことなのですけれども、よろしく願います。</p>
<p>教育施設計画 推進担当係長</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>まず、I型が南東側に体育館があるということについては、一番のメリットは、改築工事中に生徒が既存の体育館もしくは新しい体育館をずっと使えるということが一番のメリットになります。そういったことを考えると、最初に南東側に体育館を造るという順番で、その後、工事をしていくということで、I型という選択になっております。</p>
<p>設計事務所</p>	<p>今のご意見は西側に体育館ということですね。恐らく、こちら側が体育館で、こちら側というイメージだと思うのですけれども、建て替える手順として、まず、I型にしようとした場合、まずここに仮設校舎と体育館を最初に建てようとする、今のグラウンド全部の面積が必要になってきます。そうすると、残ったところがL型になってくるので、L型の校舎になってくると。</p> <p>もしここに体育館を建てようとする、ここの半分は残しながら仮設</p>

	<p>校舎を建てようとする、校舎の面積が足りなくなってしまうので、この学校内で生徒さんの活動の範囲がかなり狭くなってしまいますので、建て替えの手順を考えると、なかなかI型案でこちら側に体育館を建てるとするのは難しい。もっと分割して3期工事とかということを考えれば可能なのではけれども、そうすると、先ほど説明した70か月とか、それがさらに20か月いってしまったりとかするので、それはできるだけ短縮をする、ベターというか、Iの中でベターな範囲というところで、このI型はこちら側の東側に体育館という形にどうしてもなってしまうというのが、正直なところでは。</p>
学校整備担当部長	<p>ちょっと補足させていただくと、今回ビジョン3の目標のVIIのところには地域防災の拠点として云々、これは大変重要ですよ。そういった視点からすると、もしIになったときに、体育館と校庭というのが一体になっていたほうが、私はいいと思うのです。西側に持って行ってしまいうより。</p> <p>Lの場合にはどうしてもそれができないので、むしろそれがLのデメリットと言えるのかなとも思っています。</p> <p>以上です。</p>
委員	<p>体育館を南東に持っていくと、校庭が狭くなる、そんなことはないですか。今のこの案で。</p> <p>図で見ていると、そんなような気がするのですが。</p>
設計事務所	<p>L型でもI型でも、グラウンドの面積はほぼ同じ面積です。</p>
教育施設計画推進担当係長	<p>あと、南側に建物が建つと、校庭に日影が落ちて、冬とか使いにくいのではないのかというご意見だったと思うのですがけれども、こちらについては、桃二小も南校舎の北校庭ということで、そのときも議論があったかと思います。その際、透水管などをグラウンドに設けたり、針葉樹皮混合土といって、そういった霜とかが降りにくい、また、砂も飛びにくいような材質のものをに入れて対応させていただきましたので、もしそういった、I型のような形になった場合は、そのような何らかの対応をしていきたいと考えております。</p> <p>また、先ほど模型を見ているときのお話とか、事前に頂いたご質問で、人工芝はどうなのかというご意見があったところなのですが、基本的には、区では校庭については土系の舗装で基本的に考えているところなのではけれども、今回いろいろご意見を頂いておりますので、その辺りは今後、設計の中で検討していきたいと考えております。</p> <p>桃二の方で、今のグラウンド、どんな感じなのか、ちょっとご意見と</p>

	<p>どうか、ご感想というか、教えていただければと思いますので、お願いします。</p>
進行役	<p>委員、お願いします。</p>
委員	<p>朝早く学校に行って、雨が前の日に降っていたら大抵駄目でしたけれども、今は雨がちょっと前まで降っていても、校庭が使えるというくらい、水のはけはいいです。</p> <p>ただ、全部いいわけではなくて、いろいろ使っているうちに問題が出てきますけれども、今の校庭の使用については驚くほど水はけがよく使わせてもらっています。</p>
進行役	<p>ありがとうございます。</p>
委員	<p>2点伺いたいことがあります、1つは、体育館以外にも、例えば1学年集まれるような部屋、仕切りを取って使えるようなスペースが。例えばI型の多目的室の3部屋並んでいますが、そのパーティションみたいなものを外して大きな部屋として活用できるのかなというのが1つと、L型の場合は、そういったお部屋がちょっと、昇降口を入ったスペースぐらいしかないのかなと思ったのですが、読み取れなかっただけなのか、伺いたいのが1点です。</p> <p>もう1点は、改築に当たって、子どもたちが、工事期間中に不自由なく過ごしてほしいというのが第一なので、Iのタイプですと、体育館が旧の場合と新の場合と両方時期が重ならず使えるということといいなと私は思ったのですが、工事期間が長いので、その辺もどちらを取るかということだと思のですが、今、神明中の卒業式とか入学式とか、全学年ではできていないというふうに……。</p>
進行役	<p>コロナ対策もあり、この広さですので、全学年保護者が入ると密になってしまいますので、今は3年生と保護者という形で実施しています。</p>
委員	<p>そういうふうに伺っておりましたので、例えばL型の場合、仮設の体育館がさらに狭くなるということなので、全学年の集会などもひよっとしたら厳しいのかなと思ったりもしました。</p> <p>そうすると3年間という工事期間中、体育はクラスごとなので支障はないかもしれないのですが、全体で行う行事というのが難しいのかなと思って、その辺がすごく気になりました。</p> <p>以上、2点です。お願いいたします。</p>
進行役	<p>お願いします。</p>
教育施設計画 推進担当係長	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>まず、おっしゃるとおり、I型は多目的室が3つ並んでいますので、</p>

	<p>しつらえによって一体的に使えることができるか、それはI型のメリットかと思えますので、今回、評価項目にはなかったのですが、ご意見を頂きましたので、そういったのももし次回等に入れたらと考えております。</p> <p>L型ではなかなか一体的にというのは難しいでしょうか。その辺り、設計事務所さんをお願いします。</p>
設計事務所	<p>確かに多目的室が、今分散されているというか。こういうところに、ちょっと見づらいのですけれども、教室より広い多目的室を用意はしています。なかなか4クラスというふうになるとちょっと、この部屋の中だけで賄うのは難しいかなと思っています。</p> <p>先ほどありましたように、この昇降口の前の大きな階段のところ、学年集会とかというのは可能なのかなと。</p> <p>もう1つ、ここにも多目的室があって、この階段の上のところ、多目的室を少しオープンにできる形にして、少し広いスペースを確保するとか。これも、IもLもこれでプランが決まりというわけではないので、今日いろいろ頂いたご意見の中を聞きながら、可能性を探っていければかなと思っています。</p>
教育施設計画推進担当係長	<p>続いて、工事期間中のことなのですが、確かにI型は体育館が使えるというのがメリットになりまして、L型については体育館が狭くなるという部分がI型に比べると少し課題かなとなります。</p> <p>その辺りにつきましては、今回改築基本方針のDというところで明記しましたので、教育委員会のほうできちんと、周辺の学校さんにもお願いしたりして、できる限り不自由のない対応をしていきたいと考えております。</p> <p>ちなみに、仮設校舎の体育館の大きさのイメージなのですが、一番このラインから、大体そのぐらいの大きさになります。ステージのほうはちょっとないので、イメージとしては、この長方形ぐらいの大きさになりますので、それで少しイメージしていただければと思います。桃二の方は多分分かると思うのですが、桃二のときよりはちょっと狭い感じになります。</p> <p>以上です。</p>
進行役	<p>ありがとうございます。</p> <p>配置案について、プールのことが多く出ましたけれども、多目的室の使い方とか、あるいは防災関係や体育館の位置とか、いろいろなことが出ましたけれども、それぞれ防災とかいろいろ考えていらっしゃる方</p>

	<p>らっしゃると思いますので、それぞれの立場でもう一度持ち帰っていただいて、このI型、L型ということで、配置も含めて、これはどうなの、あれはどうなの、これはできるのか、これはどうなのかということで、ちょっとご意見をまとめていただいて、事務局に言っていただくと、またいろいろな修正案というか、いろいろな考えも出てくると思いますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。</p> <p>それで、4表なのですけれども、このI型、L型について、校舎配置案のこの特徴比較、メリット、デメリットということでまとめられていますけれども、これについて、時間があまりないのでけれども、5分ぐらい、もしも何かありましたらお願ひできるでしょうか。</p> <p>どうぞ、お願ひします。</p>
委員	<p>これいろいろと案を見ていてすごい、どきどきしながら面白いなと思ひながら見ていました。一番興味を持ったのはI型の教室が12個ずらっと並んでいるのですね。すごいぞと思ひますね。片方は、今ある、向こう側のところに12教室が4階まで入る。イメージとしては、各層ごとに違いが出てきますよね。これは学校にとっては両極端なのですね。ずらっと並んでいるときはすごく管理しやすいのですよ。同時に、壊れるとあつという間に壊れるのですよ、学校は。そうすると、隔離ができるような図面のL型のほうがいいのかなと思ひますけれども。</p> <p>実際に今度は、学校というのは学校の生徒だけではなくて、例えば震災になった場合の開放する教室は一体どこからどこまでつくるのだろうかということはずっとさっきから考えていたのですね。いわゆる一般教室を開くか、特別教室を開くかということになってくると、特別教室は開きたくないのですね。なぜならば薬品があつたり、いろいろありますから、あまり手をつけたくない。となると、普通教室になる。</p> <p>そうすると、今度は普通教室を開放するとなると、管理棟と教室が一緒にある向こう方式ってあまりよろしくないかなと思ひますね。こっち側の12教室連続しているほうは上と下で分かれているからいいかなと思ひますけれども、今度は12教室をどういうふうに分けていくかというのが、また次に問題になってくるかなと思ひました。</p> <p>必然的に、誰もが健常な方ではなくて、2階まで上がるのも大変だという方もいらっしゃるし、それから、普通教室、向こう側の別棟のときに、3階、4階までエレベーターが使えないという場面、どうやって上がっていくのだろうかなど、ちょっと思つたのですね。</p> <p>ですから、その辺もひっくるめて、例えばここには教室がべたべたと</p>

	<p>配置されていますけれども、考え方を改めて、多目的室を下に持ってきてしまうとか、教室を上を上げてしまうとか、という手もあっていいかなと。</p> <p>教室が12ずらっと並んでいたり、結果的には12以上ですね。それはすごく魅力的な校舎であることも確かです。そんなところがあって、そうすると、ここに出てくる4表の中に、例えばそういう開放したときの関係というのでしょうか、これのメリット、デメリットみたいなものもあると分かりやすいかなと思うのです。</p> <p>その辺のところ、残念ながらここにはそれが読み取れなかったので、載せていただくとありがたいなと思いました。</p> <p>以上です。</p>
進行役	<p>ありがとうございます。今、新しい評価項目ですかね、載っていないというところで、震災救援所というか、震災したときのことも考えてほしいというご意見だったと思います。</p> <p>ほか、いかがですか。委員、どうぞ。</p>
委員	<p>いろいろ皆様のご意見を参考にさせていただいて聞いておりました。まず、私がちょっと感じたことを申し上げたいと思います。</p> <p>I型の場合、校舎、新しく体育館が校庭のほうにできますので、今現在校庭は東側のほうが開放されているわけなのですが、今度北のほうが開放される形になります。そうしますと、近隣の方々の、運動会とかそういうときの反響とか、そういう問題が出てくると思うのです。</p> <p>そういうことを考えますと、そういうところもよく考えていただいて、皆さんでいい方向にさせていただければと思っています。</p> <p>以上です。</p>
進行役	<p>ありがとうございます。</p>
学校整備担当部長	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>私も、幾つかこの間、小学校、中学校の改築をやらせていただいて、近隣の皆さんの一番の関心は、学校の建て方というか、校舎配置が変わったときに、変わった側、変わった近くにある住民の皆さんというのはやっぱり不安に思うのですよね。</p> <p>例えば、今回Lと同じなのですが、Iにした場合に、分かりやすく言うと、南東、Iの横の伸びるほうの南側。近隣の皆さんから言わせると北側に学校が来る皆さんというのは、恐らくどういう影響があるのかなと、覗かれるのではないかと、結構そういう心配をされるかなと思います。</p>

	<p>ですから、もし校舎配置が変わる場合には、より一層その影響を受ける皆さんにはしっかりと説明をする必要があるのかなど。この辺は私も幾つかやりましたので、肝に銘じているところです。ありがとうございました。</p>
進行役	<p>委員、大丈夫ですか。どうぞ。</p>
委員	<p>I型はすごく斬新だなと思って話を聞いていて、でも、I型のメリットは体育館が工事中も使えるというところだけかなと思いました。1列に教室が並ぶというのは、僕だったらちょっと自信がないなという。やはりL型で、各階に分かれて生徒がいるというのがいいかなと思ったのですけれども。</p> <p>それでもやっぱり3階は2学年がいるという形になっていますよね。これは2階に1学年持っていくこともできるのに、それをしないで、2階は専科教室にしているのは何か理由があつてのことですか。2階4教室、3階4教室、4階4教室というのが、荒れた時代の中学校を過ごしてきた僕としては、先輩と同じ学年には行かないというスタンダードな考えから抜け出せていないのかもしれないかもしれませんが、神明中はそんなことがないのは重々分かっているのですが、どうなのでしょう。</p>
教育施設計画 推進担当係長	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>今回の設計の意図としては、先ほど設計事務所がご説明したとおり、L型については2階が全て特教でまとまっているということで、将来的に地域開放した場合のゾーニングが明確になるというところで、今回ご提案し、さらに3階は階段をそれぞれ分ければ学年ごとが交わらないという意図として、今回ご提案させていただきました。</p> <p>その辺り、今後、皆様からこういったご意見を頂く中で、普通教室を2階にして、例えば理科室を上上げるのか、その辺りは今後の中で検討しながらいければと考えております。</p> <p>以上です。</p>
委員	<p>ありがとうございました。でも、職員室から校庭が見えるというのがいいかなとは、現場の立場から思うのが1点と。</p> <p>うちの学校は、子ども、卒業生が西宮中と神明中に進学するのですけれども、現在の5年生、4年生、3年生は、まるまる短い中学校3年間、どちらに行っても改築校舎での生活になるのだなという、これは致し方ないと思いますけれども、先ほどもプールのこともし話していただきましたけれども、校舎の改築に伴って、ほかのところと比べてこれできないということがないように、その点だけを僕としてはお願いしたいなと強く思</p>

	<p>っています。</p> <p>以上です。</p>
進行役	<p>ありがとうございました。</p> <p>学校の立場、地域の立場、町会の立場、保護者の立場、いろいろあると思いますので、今回のこのI型、L型、この配置案をもう一度見ていただいて、ご意見等がありましたら事務局に、再度同じことになりませけれども、防災関係も含めて、お願いできればなと思います。</p> <p>そして、I型、L型を見たときに、先ほど評価項目1つ、地域に開放したときということもありましたけれども、震災のときということもありましたけれども、この特徴比較表を参考にしながら、いろいろご意見等を事務局に寄せていただければありがたいかなと思います。</p> <p>ここで、一応今回のこの配置案のことに関しては入り口ですので、先ほどの繰り返しになりますけれども、ご意見がありましたら事務局によるしくお願いしたいと思います。</p> <p>それでは、学識経験者の方からご意見を頂ければと思います。</p> <p>まず、委員、よろしくお願いいたします。</p>
委員	<p>今回、校舎の配置案ということで、I型、L型の2案が出されてきました。前回までのビジョン等についての議論と比べて、積極的に質問やご意見が出されて、非常に有意義だったなと感じています。</p> <p>地域の方、それから保護者の方からも、いろいろな、子どもの立場に立った意見ですとか、地域から見たこの改築に対するご意見だとか、とても貴重なご意見だなと感じました。</p> <p>それから、学校関係者の方からは、校舎の配置だとか教室配置だとかということについて、経験に基づいた貴重なご意見が出たのかなと思います。</p> <p>冒頭にも話がありましたように、今回で決めるということではないということですので、今日出た意見をさらに踏まえて、持ち帰りながら、次回、あるいは場合によったらさらにその次へという形で議論が深まっていくといいのかなと感じました。</p> <p>以上です。</p>
進行役	<p>ありがとうございます。</p> <p>続いて、委員、よろしくお願いいたします。</p>
委員	<p>皆さん、積極的に、いろいろな立場、いろいろな観点からご意見を出されたので、恐らくこの配置案をめぐる場としては、第1回目に論ずるポイントが大体みんな出たのではないかっていうぐらいに考える場が、</p>



プラットフォームができたのではないかと思います。

最初はプールへの皆さんのこだわりがやっぱりすごいんだなということで、プールを造るか造らないか、造らないことのメリットは何なのかということで、かなり論理的に検討する材料がそろったのではないかなと思います。本当にどっちがいいのか。

だけれども、造らない場合は、本当に教育委員会がよっぽど頑張ってそれを保障してくださらないと前提が崩れてしまう話だなと思って伺いました。

それから、いよいよ配置、Iがいいか、Lがいいかということで、確かに本当にいろいろな観点から考える必要があって、先生の真っすぐなI型の、潔いプランニングというのを驚かれたということ、全く本当に私もそう思いました。

ただ、こんな違う学年が一緒になっていいのかということもあって、教育の根本に立つ問題なので、これは現場の豊富な経験を持っていらっしゃる先生方、あるいは今教えていらっしゃる方々の意見もふんだんに聞いて判断していかなければいけない重要な点だと思います。

最初の頃ご質問があった、指摘があった、L型だと昇降口から入っていったところが階段になって吹き抜けになっているという、このポイントに注目されたのは非常に重要で、設計士さんのお立場もこのところにこだわりを持っていらっしゃるということがよく分かりました。

ただ単に機能的に目的を達する部屋が取られているかだけではなくて、ある種ゆとりがあったり、交流があったり、居場所になるような、そういうゆとりのある設計がもし可能なら、そういう要素をどうやって入れていくのかという問題で、その1つの論点として多目的室への議論がありましたね。3つつなげて使えそうなのはIであり、Lのほうは分散してしまっているなのでその辺がどうなのか。だけれども、それはこれからも修正していく余地はあるというお話で、やっぱり居場所をどうつくるか、特に建て替えの時期に本当にみんな居場所がないところで苦勞している、できた空間にも居場所があまりないのでは元も子もないのでその辺を、でも、限られたところなのでどの辺まで頑張れるかという問題だと思います。

でも、こんなに変則的で、非常に難しい敷地の中で、本当に建て替えが十分できるのかということをご心配していらしたと思うのですが、けれども、今日提示のあったIにしてもLにしても、工事中は大変窮屈な思いを何年間かしなければいけないという、3年、あるにせよ、いず

	<p>れにしてもできるということが、見通しがついたということは大変大きなことで、希望を持って、よりより方向でどうやったらいいかということを検討したらいいと思います。</p> <p>最後に、Iだと校庭が北に来て周辺の方々が大変不安に思う、苦情が来るのではないかとのご指摘、これも非常に重要で、そういう観点からすると、Lは現状とあまり本質的に変わらない建て替えということになるので、その辺もメリットかなと思いました。</p> <p>いずれにしても、今日かなり論点が出たので、次、非常にやりやすくなりましたし、議論が深めていけるとと思います。どうも皆さん、ご苦勞さまでした。</p>
進行役	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、事務局から次回の進め方について説明をお願いします。</p>
教育施設計画 推進担当係長	<p>皆さん、とてもたくさんご意見いただいてありがとうございます。</p> <p>本日頂いた意見を持ち帰りまして、次回さらに議論を深められればと考えておりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。</p> <p>多分皆さん持ち帰られるかと思うのですが、何か意見がありましたら、9月7日水曜日までに事務局までご連絡いただければと思います。それも含めて、次回の資料に反映させていければと考えておりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。</p> <p>事務局からは以上です。</p>
進行役	<p>それでは、最後になりましたけれども、事務局から連絡事項についてお願いします。</p>
教育施設計画 推進担当係長	<p>引き続き、事務局からの連絡事項、2点あります。</p> <p>1点は、議事録についてです。先日お送りしました第2回の議事録について、修正がある方は今日までにとのことでしたので、もしある方は、終わりましたら事務局に声をかけてください。第3回につきましては近日中に送付いたしますので、よろしくお願ひいたします。</p> <p>2点目が次回の懇談会の日程で、今回は10月4日火曜日、2時から行います。場所が、今回別な場所で、ウェルファーム杉並4階の第3・第4集会室です。こちらは、後日、通知文はお送りいたします。近くに設計事務所さんが設計された天沼小学校もございますので、よろしくお願ひします。</p> <p>私からは以上です。</p>
学校整備担当 部長	<p>どうも皆さん、ありがとうございました。学校整備担当部長でございます。</p>

	<p>毎回、この改築検討懇談会、様々な学校でやりますと、どうしてもこの校舎配置案を出したときというのが一番盛り上がるのですね。今回もすごく盛り上がったと思います。本当に皆さんから建設的な意見をたくさん頂けたかなと思っていて、この辺を再度まとめ直して、次回に臨んでいきたい。</p> <p>ここはしっかり時間をかけて、何回か、先ほど委員から次回、その次、何回かに分けて、皆さんからさらにご意見を頂きたい。</p> <p>皆さんもそれぞれの団体だとかグループを代表して来ている方がたくさんいらっしゃるの、ぜひそれぞれの団体に持ち帰っていただいて、資料を見ていただいて、会としてのご意見も頂ければなと思っていますところ。</p> <p>プールの話が最初に出ました。もし、プールなし案で行ったとき、これはもちろん先ほど委員からもご指摘を頂きましたが、教育委員会としてしっかり責任を持って、この神明中の子どもたちのためのプールの時間を当然確保していく、これは当たり前のこととございますので、このやり方もあったなと思えるような、もしプールなし案の場合には、そういうふうにも思えてもらえる形にしていきたいなと思っています。</p> <p>もう1点は、先ほど委員のほうからも話がありましたが、何といたっても工事にぶち当たる子どもたちのこと。特にLの場合には、体育館も狭いですし、運動する場がないではないかと。それはもう分かっています。特に中学校ですから、体を動かす、そういった機会も小学生以上に多いということもありますので、そこはもちろん近隣の学校、あるいはまた区の施設も含めて、子どもたちが体を動かせる場所を必ず確保してまいります。特に中学校は3年間しかありませんから、その子どもにとっては唯一無二の3年間、やり直しが利かないのですよね。その辺もしっかりと教育委員会としては認識をしているところ。</p> <p>いずれにしましても、このフェーズは丁寧にやっていきたいと思っていますので、ぜひこれからもよろしくご協力をお願いいたします。</p> <p>私からは以上です。</p>
進行役	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、本日はこれで閉会といたします。ありがとうございました。</p>